

発行：真庭市立遷喬小学校

# 学校支援ボランティア便り

令和3年度 第1号

☆遷喬小学校では、地域の方々の多くの支援を受けながら、様々な学習活動を行っています☆

## 今年度もよろしくお願いたします

遷喬小学校には、学校の教育活動や環境整備などを支援して下さるボランティア活動があります。「できる人が、できる時に、できることを」・・・と、毎年、多くの方にご協力いただいています。学校からの依頼に応じて、ボランティアの方々に声をかけて下さる地域学校協働活動推進員の大釜尚美さん、いつも快く引き受けて下さるボランティアの皆様、いつも本当にありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

さて、この「学校支援ボランティア便り」では、ボランティアの方々の活動の様子をお伝えしていきたいと思っています。できそうだな、やってみようかなと思われる方は、いつでも学校までご連絡ください（^^）



## 顔合わせ会

4月13日。ボランティアの方々と本校職員との顔合わせの会がありました。自己紹介の後、教育委員会生涯学習課の横山さんと藤中さんから『地域学校協働活動について』、大釜さんからは『遷喬小学校ボランティア活動の立ち上げから現在に至るまで』の様子についてお話をいただきました。お話を聞きながら、遷喬小学校は地域とつながり、地域と共に子どもたちの成長を願い、子どもたちを育てているんだということを改めて感じました。



# 1年生 下校の見守り

今年度、新しく60名の1年生が入学してきました。入学式翌日から1年生だけの下校が始まりましたが、見守り隊の方、ボランティアの方に見守られながら、安全に家まで帰ることができました。1年生の保護者の方もたくさん見守りに来てくださり、大変助かりました。



雨の日もありましたが、傘を差して一緒に歩いて下さったり、横断歩道で「右見て、左見て、車が来てないかよく確認するんで。」と渡り方を丁寧に教えて下さったりと、子どもたちのために、本当にありがとうございました。



# 見守り隊の方々の活動

遷喬小学校の子どもたちの登下校の様子を、何年にもわたり見守ってくださっている方々がおられます。それは見守り隊の方々です。暑い日も寒い日も、風の強い日も・・・「おはよう。」「行ってらっしゃい。」と、安全面だけでなく、子どもたちの心がホッと安心するような温かい声かけをしてくださっています。子どもたちが学校へ通う日はほぼ毎日、年間で約200日間にもなります。青パトからの巡視、路上での見守りと、子どもたちのために本当にありがとうございます。

